

守り創り育てよう ふるさと島根の景観

第25回

しまね 景観賞



島 根 県

表紙のご紹介



■ 表紙写真

タイトル

「新緑の鏡」

2017年4月23日撮影 JR 三江線 宇都井（島根県邑智郡邑南町）

山岡 亮治

眩い新緑の屋下がり、JR宇都井駅へとやって来た臨時列車。
その瞬間、さっきまで吹いていた風は止み、湛えられたばかりの
澄んだ水が、鮮やかな萌木色とともに、“天空の駅”を映し出した。

【プロフィール】

山岡 亮治（やまおか りょうじ）

兵庫県出身、広島市在住。

中国山地を走るローカル鉄道に魅せられ、休みのたびに、JR三江線、芸備線、木次線へと通い、沿線の鉄道風景を撮り続けるアマチュアカメラマン。

ローカル鉄道の魅力を発信すべく始めたブログ『ローカル鉄道散歩』（<http://yamaokaya.exblog.jp/>）は、開設以来、毎日1枚の写真更新を続けている。

島根県知事

溝口 善兵衛



島根には、緑織りなす山々や変化に富んだ海岸線、日本海に浮かぶ島々など、美しい自然があります。また、人々の暮らしの中から創り出された農山漁村の風景や、先人の知恵が受け継がれた歴史的なたたずまいなども良く残されており、こうした個性豊かで特色のある景観が県内の各地域にあり、今も大切に守り育てられています。

県では、こうした優れた景観を将来にわたって保全するとともに、新たな魅力ある景観を創り育むことを目的に、「ふるさと島根の景観づくり条例」を平成3年に制定し、様々な施策を進めております。その一つである「しまね景観賞」は、魅力ある島根の景観づくりに貢献しているまちなみや建造物、活動等を表彰し、快適で文化の薫り高い島根の景観を形成していくことを目的としています。平成5年の創設以来、今回を含め263件が受賞され、多くの県民の皆様の高い関心を寄せていただいております。

第25回となる今回は、大賞の「医食の学び舎 旧 畑迫病院 展示室」をはじめ、各部門より8件の建造物や活動などを表彰致しました。さらに、本賞が25回を数えたことを記念して、過去に受賞物件の中から受賞後も継続した良好な景観づくりに対する取組みを募集し、「金言寺の茅葺屋根と大イチョウ」を「景観づくり貢献賞」として表彰致しました。

受賞されました皆様に、心からお祝いを申し上げます。また、審査委員の皆様や本賞の趣旨に賛同し、ご応募いただきました皆様に、厚くお礼を申し上げます。

今後とも、島根の魅力ある景観の保全・創造に向けて取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い致します。

平成30年2月

選考総評

しまね景観賞審査委員会
委員長

藤岡 大拙



第25回を迎えた「しまね景観賞」の応募総数は103通あり、県内はもとより観光で訪れた他県の方からの応募もあり、この賞が広く受け入れられていることがうかがえる。

選考に当たっては、まず書類審査で23件を選定し、その後、現地審査と最終審査会を行い慎重に審査し、6部門9件の建造物や活動等を選定した。

大賞は『医食の学び舎 旧 畑迫病院 展示室』である。この建物は、大正6年に建築された郷愁を抱かせる木造洋風建築で、老朽化が進んでいたことから5年に渡り保存修理を行い、大正時代の風情と気運を呼び起こす、その姿を見事に蘇らせた点を評価した。

優秀賞は4件である。「まち・みどり・活動部門」の『善徳寺の大クスノキと鐘つき堂』は、寺の境内にあるクスノキの大木が、その下にある鐘つき堂を守っているかのように風格ある姿で立ち、みごとな景色を作り出している点を評価した。「土木施設部門」の『新国賀トンネル』は、国立公園内に位置することから、周辺の自然との調和を意識した突出型にデザインされた点を評価した。「民間建築物部門」からは、日本建築の美しさと技術が伝わり、歴史と文化を巡る里山の風情と溶け合い、心に安らぎを与えている『さぎの湯荘 別邸「鷺泉」』を選んだ。「屋外広告物・その他部門」からは、ユネスコ世界遺産への登録10周年により設置され、爽快な青空が広がる下では山並みの緑にも良く調和し、石見銀山から産出された銀が世界中へと広がっていったロマンをかき立てられる『世界遺産ユネスコマーク 標示サイン』を選んだ。

奨励賞は3件である。「まち・みどり・活動部門」からは、天然記念物に指定され、貴重な鳴り砂を未来へとつなぐため、地元「琴ヶ浜の鳴り砂を守る会」の方々が日々清掃活動に力を注いでいる『琴ヶ浜「鳴り砂」保全活動』を選んだ。「公共建築物部門」からは、大規模な施設にもかかわらず、城下町の町並みに合わせた黒系統色の切妻屋根など、圧迫感を感じさせないよう景観上の配慮をされた『松江市総合体育館』を選んだ。「民間建築物部門」からは、出雲大社門前という、地域にとって歴史的な風情漂う大変重要な場所において、境界の魅力を一層引き立て、平成28年秋、リニューアルした『"神々の国への玄関宿" 竹野屋』を選んだ。

景観づくり貢献賞は、第18回の大賞受賞後も地域の人々の活気あふれる活動、長年の思いとたゆまぬ努力が感じられる『金言寺の茅葺屋根と大イチョウ』を選んだ。

今後も、この「しまね景観賞」が魅力あふれる島根の景観づくりに寄与するとともに、さらに多くの県民、事業者の皆さんがよりよい景観づくりに一層積極的に取り組まれ、生活と文化の豊かさを実感できる県土が築かれていくことを期待してやまない。

平成30年2月



医食の学び舎^や 旧 畑迫病院^{はたがさこ} 展示室

鹿足郡津和野町^{むらき}邑輝

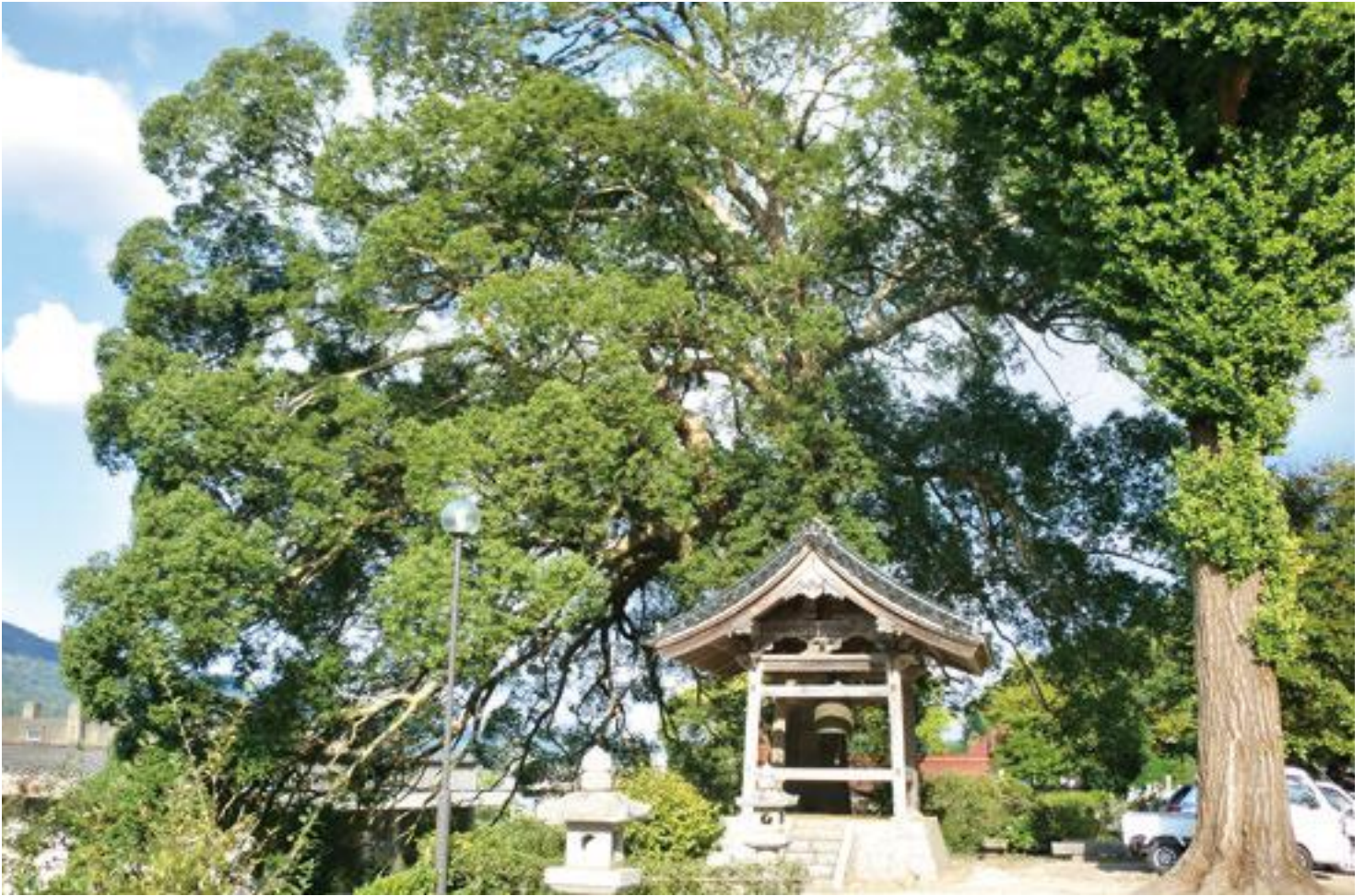
津和野町の市街地から約10km津和野川上流の自然豊かな山間に、国名勝であり年間7,000人の観光客が訪れる県西部の紅葉スポットとして有名な「堀庭園」があります。この庭園から300m下流に、郷愁を抱かせる木造洋風建築を見ることができます。この建物は明治25年堀家の15代当主 堀礼造氏によって創設、大正6年に増築された現存する畑迫病院で、平成17年国指定名勝旧堀氏庭園の一部として文化財指定を受けました。

しかし、建物の老朽化が進んでいたため、5年間に渡る保存修理を行い、平成28年その姿を見事に蘇らせました。当時の材料、技法を用い、エントランスや窓枠部分は再現された錆浅葱色^{さびあさぎ}で、建屋壁面にみられる規則正しく置かれた白色の釘頭の防錆処理跡と、石州瓦の落ち着いた朱色とのコントラストが美しく印象的です。また、石積みの土台に建つ手術室の窓枠は、木製のアーチ型で大正硝子^{たいしょうしょうし}がはめこまれており、装飾性と部屋の持つ機能性が重なりあった重厚さと心地よさの両面を持ち、堀家の繁栄を伺わせる手の込んだ造りとなっています。

随所に洋風の要素を取り入れた当時から代表する和洋折衷の建築で、大正時代の風情と気運を呼び起こさせる、後世に残していきたい建築物です。
(審査委員 福原幸恵)



- 事業主体 津和野町
- 設計者 河田設計一級建築士事務所
- 施工者 協和建設工業株式会社
- 概要 畑迫病院は明治25年(1892年)、当時の畑迫村で代々栄えた堀家の15代当主 堀礼造氏によって開院された私立病院である。昭和59年(1984年)の閉院後もそのまま建物は残され、平成17年に国指定名勝：旧堀氏庭園の一部として文化財指定を受けた。
平成24年に津和野町が保存修理工事に着手し、約5年の歳月をかけて大正6年築造の新館部分を大正～昭和初期の形で修復し、平成28年11月に「旧 畑迫病院」として開館した。



ぜんとくじ 善徳寺の大クスノキと鐘つき堂

雲南市三刀屋町

出雲神話街道と呼ばれる国道54号線を、斐伊川の支流：三刀屋川に沿って進むと、三刀屋の町の南の山沿いに四つの寺院が建っており、その一番上流側に善徳寺があります。真っすぐ延びる石段の正面に、改築されたばかりの本堂があり、その横にクスノキの大木が風格ある姿で立っています。

開山は鎌倉時代以前で、江戸時代の文政9年にこの地に落ち着いたと伝わり、その頃からこのクスノキがあったといわれています。幹回りは5m近くもあり、下の枝は石垣から垂れ下がり自然のままの樹形を保っています。

大クスノキの下には、昭和初期に建造されたといわれる堂々とした鐘つき堂があります。クスノキが覆いかぶさるように枝を伸ばし、まるで鐘つき堂を守っているかのようにも見えます。三刀屋城址に上ると、眼下に三刀屋の町が一望でき、正面に善徳寺を見ることができます。

三刀屋川河畔の御衣黄(桜)が満開の頃、その向こうに見えるクスノキは鮮やかな緑の葉を大きく広げ、みごとな春の景色を作り出すことでしょう。これからも大切に守り続けたい「ふるさとの風景」です。
(審査委員 大西友子)



■事業主体 善徳寺

■概要 善徳寺は雲南市三刀屋町の街の南側山沿いにある寺院の一つである。

開山は鎌倉時代以前であるが、江戸時代：嘉永3年に洪水で寺宝が流出したとのことで、江戸時代：文政9年(1826年)に現在の地で建造された。その際、既にこのクスノキは存在していたとのことであるが、昭和初期に、このクスノキの下へ新たに「鐘つき堂」が建造され、現在でもきちんと管理等されており、四季折々の景観をなしている。



国賀海岸側の坑門（突出型）

新 国賀トンネル

隠岐郡西ノ島町大字浦郷

隠岐諸島、西ノ島町の代表的な観光地のひとつ、摩天崖や通天橋のある国賀海岸。島の中心地のひとつ浦郷地区から、この国賀海岸に向かって車を走らせると見えてくるのが、新しく完成した新国賀トンネルである。もともとあった国賀トンネルは幅員が狭く、昭和37年の完成から50年以上経ち、老朽化も進んでいたことから、新トンネルの建設が計画されたという。

このトンネルの特長は、国賀海岸側の坑門の形状にある。よく見られる、すたとんと切り落とされた面壁型の形状ではなく、周辺の自然との調和を意識した突出型にデザインされている。トンネルのちょうど真上に位置する山の尾根を境に、国賀海岸側は国立公園に位置することから、自然改変を可能な限り抑制したとのことで、反対側の坑門と比較するとコンクリート面の露出が圧倒的に少ないのが見て分かる。

完成して間もないため、現在周りの植生が物足りなく感じる部分もあるが、時間とともに周りの景観と馴染んでいき、悠久の歴史の流れと自然の雄大さを感じさせるこの地域の景観の一部として、互いに引き立て合う存在になることを期待したい。

（審査委員 豊田庄吾）

反対側の坑門（面壁型）



- 事業主体 島根県
- 設計者 株式会社 ウエスコ
- 施工者 金田建設・徳畑建設 特別共同企業体
- 概要 西ノ島町の代表的な観光地である摩天崖や通天橋のある国賀海岸へ向かうための「国賀トンネル」は、幅員が狭く、完成後50年以上が経過し老朽化も進行していたため、南側へ新たに「新 国賀トンネル」が整備された。国立公園区域内となる国賀海岸側のトンネル入り口については、コンクリート面を極力抑制し、周辺地山と調和が図れるよう、景観上も優れた「突出型」トンネルが採用された。

竣工年月：平成29年6月

延長：161.0m

幅員：8.0m



さぎの湯荘 別邸「鷺泉」

安来市古川町

歴史と文化を巡る里山に新たな安らぎ さぎの湯荘 別邸「鷺泉」

さぎの湯荘 別邸「鷺泉」は、築後130年あまりの古民家と蔵を、出雲市東林木町より、戦国時代に山陰の覇者：尼子氏が本拠を構えた月山富田城の麓、安来市古川町に移築し、7年もの長い年月を経てリノベーションされました。この「鷺泉」築造のコンセプトは「歴史文化の継承と新たな時代の融合」「温故知新」で、日本文化のひとつである「庭」では樹木・石とも移設再利用されており、その風情を見ていると日本建築の美しさと技術がひしひしと伝わってきます。

また、田園から見る「鷺泉」は山々の稜線と重なり里山の風情と溶け合い、訪れる方に心の安らぎを与えています。近隣には足立美術館や安来節演芸館などがあり、歴史文化の継承地としてさらなる進展が期待されます。

平成28年9月に完成してからまだ1年余りしか経っていませんが、訪れた方からは「“古民家”ならではの落ち着きと安心感があり、ゆったりと過ごせ、時の経つのを忘れます」といった声も聞かれ、懐かしさと新しさを楽しんでいるようです。出雲の旅先には、是非この「鷺泉」をお勧めしたい。

(審査委員 荒尾慎司)



■事業主体 株式会社 鷺の湯荘

■設計者 株式会社 柳建築設計事務所

■施工者 株式会社 御船組

■概要 豊かな自然に囲まれた温泉郷 さぎの湯温泉。ここへ、出雲市東林木町にあった築後130年あまりの古民家と蔵を移築リノベーションされたのが、「さぎの湯荘 別邸 鷺泉」である。約7年間の歳月をかけたプロジェクトで、平成28年9月に完成した。日本文化の一つである「庭」も、樹木・石とも余すところなく移設再利用されている。



世界遺産ユネスコマーク 標示サイン

大田市大森町

石見銀山全体を解説する「地形模型」の前に設けられた「世界遺産ユネスコマーク 標示サイン」は、ここ石見銀山を訪れた方が現地ガイドの方から最初に説明を受ける地点に設置されている。

まず始めに、現地ガイドの方は地形模型を用いて石見銀山全体像を説明されるが、この地がユネスコ世界遺産に登録されたことを誇らしく説明する姿がとても印象的である。

新たに設けられた標示サインは、青地に白文字で描かれており、山々の緑に囲まれたこの周辺には無い色使いである。しかしながら、晴れた日の爽快な青空が広がる下では、山並みの緑にもとても良く調和しているように目に映り、標示サインとして目立つが、不思議と全く違和感が無く存在している。地元の大田市温泉津町で採掘される薄青緑色のやさしい色合いをもつ「福光石」で造られた構造も重厚で、山々の緑の中、その前に置かれる地形模型とも一体となって良く調和する。

かつて、ここ石見銀山から産出された銀が、世界中へと広がっていったロマンをかき立てられる標示サインである。

(審査委員 矢野敏明)



■事業主体 大田市
株式会社 シグナル

■概要 石見銀山世界遺産登録10周年を記念し、平成29年3月に石見銀山公園駐車場内に設置されたモニュメント(標示サイン)である。

ユネスコのロゴマークと世界遺産のエンブレム、ユネスコの精神であるユネスコ憲章前文が記載されている。世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」があるこの地域が、国際社会から認められた世界遺産としての価値を有することを示している。

規模：高さ 120cm × 幅 95cm × 奥行き 30cm



こと が はま 琴ヶ浜「鳴り砂」保全活動

大田市仁摩町

砂を踏む、ではなく摺り足で歩いてみるとよい。キュッキュッ。ガラスのコップの縁をなぞったときのような音がする。石英質の砂粒がこすれ合って鳴るのだという。その含有率は80%以上。日本一とも言われる。よって平成29年になっての天然記念物指定は、むしろ遅いくらいだったのかもしれない。

ただ、鳴り砂は繊細、かつ微妙なものだ。不純物がわずかでも混ざれば鳴らなくなってしまう。清浄さを保つことこそ肝要。幸いにも、海は大型船が航行できない遠浅だし、近くに1級河川がない。つまり、砂を繰り返し洗う水は汚染されにくく、良質なのである。

一方、浜では地元の人々が清掃活動に力を注ぐ。例えば「琴ヶ浜の鳴り砂を守る会」。実働隊20人ほどが、高齢化に悩みながらも週2回、早朝に「健康ウォーク」と銘打ち、ごみを拾いながら浜を往復している。それぞれが我が家の庭と思ってきれいにしているそうだ。

浜は春の運動会、夏の盆踊りの舞台にもなる。その折は地元挙げての一斉清掃。また、ごみ拾いを競って楽しむ催しなど試みてもいるらしい。すこぶる距離感の近い天然記念物。若い世代をもっと巻き込み、貴重な鳴り砂を未来へとつないでいってほしいと願う。
(審査委員 伊藤ユキ子)



■事業主体 琴ヶ浜の鳴り砂を守る会

■概要 鳴り砂で知られる大田市仁摩町馬路の「琴ヶ浜」。平成29年10月に国の天然記念物に指定された。日本有数の美しい鳴り砂の浜で、ほぼ全域に円磨された石英砂が分布しており、砂浜を歩くと砂の粒子がこすれ、キュッキュッと音が出る。この鳴り砂を守るため、地元の方が中心となり、「琴ヶ浜の鳴り砂を守る会」が平成5年(1993年)に結成され、年間を通して浜清掃を行うなど、保護や保全活動が盛んに行われている。また、砂浜を会場にした町民運動会の開催など、地元の皆さんにも身近な存在となっている。



松江市総合体育館

松江市学園南1

JR松江駅からの徒歩圏に、各種スポーツの国際規格を満たし、プロバスケットBリーグ「島根スサノオマジック」のホームアリーナにも使われる松江市総合体育館が立地しています。3,003席の観客席も含めた広さと、内部空間は高さ16mという大規模施設にもかかわらず、圧迫感を感じさせない景観上の工夫が随所にみられます。大屋根は城下町の町並みに合わせた黒系統色の切妻屋根、外観と内観の一体的な設計による窓の採光と反射のバランスの良さが目を引きます。

注目すべきは、外壁のRC打設部分のディテールです。コンクリート打ちっ放しは、平滑面仕上げの建設物が多くなりがちですが、施工のシミュレーションを行い、複雑な凹凸を横方向に人の視線を意識づけるようにランダムに配置し、同一のものが他所にない独特の表情に仕上がっています。光線によりできる陰影と型枠合板の風合いが、意外なことに柔らかさと穏やかさも感じさせています。

県内外から、スポーツ利用や観戦で訪れた方達の思い出に、体育館の風景も一緒に刻まれることを期待しています。

(審査委員 藤居由香)



- 事業主体 松江市
- 設計者 日建設計・環境計画建築研究所 設計共同体
- 施工者 松江土建・カナツ技建工業・一畑工業 特別共同企業体
島根電工・三和電工・一畑住設 特別共同企業体
新和設備・山陰温調 特別共同企業体
シンセイ技研・太陽水道工事 特別共同企業体
- 概要 老朽化した旧体育館に代わる新しい体育館として松江市北公園内に建築された。
竣工年月：平成27年12月
構造・規模：鉄筋コンクリート造、
一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造
3階建て（高さ26.15m）
建築面積：9,661.64㎡
延床面積：13,549.92㎡



“神々の国への玄関宿”

出雲市大社町

出雲大社門前に風格ある姿を見せる竹野屋。創業以来140年の歴史を刻み、数多の参詣客を迎え入れてきた老舗旅館である。

平成28年秋、本館の耐震補強・館内のリニューアルとともに、出雲市景観づくり事業費補助金の交付も受けて外観の改修も行われ、この度の受賞につながった。

全体として、往時の姿に復されたとのことであり、外部木部は古色塗りに統一され、白い漆喰壁とのコントラストがひと際鮮やかとなった。唐破風屋根には特注された石州瓦の鬼瓦が取り付けられているが、これも以前の姿を復元したものという。

近年の大規模な改修工事を経て賑わいを取り戻した神門通りからもよく見え、行き交う多くの参詣客の目を引いている。暖かそうなオレンジ色の光に包まれる夜景も美しく、出雲大社門前という、地域にとって大変重要なこの場所において、歴史的な風情漂うこの界隈の魅力をいっそう印象深いものになっている。
(審査委員 八田典子)

たけのや 竹野屋



- 事業主体 有限会社 竹野屋旅館
- 設計者 GA総合建築研究所・Space Clip 設計共同体
- 施工者 株式会社 御船組
- 概要 明治10年(1877年)に、出雲大社前へ参拝客のための宿として開かれた「竹野屋」。
昭和4年(1929年)に、現在の木造本館が建築され、その後、敷地西側に新館が増築された。
この度、館内のリニューアル、木造本館の耐震補強に合わせ、外観の改修が行われ、平成28年9月に完成した。外部木部は古色塗りに統一され、白い漆喰壁とのコントラストも素晴らしく、風情豊かな佇まいとなった。



きんげんじ

金言寺の茅葺屋根と大イチョウ

仁多郡奥出雲町大馬木

高台にある茅葺屋根の本堂と大イチョウ（県天然記念物に指定）。これほど絵になり樹形が美しく感動を与えてくれる樹木に初めてお目にかかった。まさに聖樹である。眼下に広がる奥出雲の田園風景は素晴らしい。遠くの山並みと両脇に広がる山々の色合いの対比、そして田畑集落とが絶妙なバランスで保たれている。この雄大な素晴らしい景色をとりまきながら、イチョウの高さ33m、幹周6m、樹齢400年と、これ程の年月が経過しても成長し続け、寄り添うようにキャラボクの老樹があるのが感慨深い。近寄って見ると植込地の周囲が1m高い石垣に囲まれて植えてあり、来訪者の根元の踏圧を防いでいるのが分かる。

見上げるときれいな太い枝が、青空に向かって悠然と真っすぐ伸び、地面には銀杏と黄葉が一面広がっている。石垣の下には水がはってある田があり、その先から眺めると本堂とイチョウが水面に逆さまに写って一体化して絵になっていた。樹木の周辺にライトアップ用の投光器があり、これで投光された大樹が夜の星空に浮かび上がるのを想像しながら、この地域の人々の長年の思いとたゆまぬ努力を感じとった。

奥出雲の自然環境と地元の皆さんがこのイチョウ（聖樹）の生命を長年守り続けていることを思い、いつまでも大馬木の霊木であり続けることを願う。今後の課題としては駐車場への車の進入について、イチョウの根は近くまで伸びてきているので、根に振動を与え、周辺の土とに隙間が生じ、今後立ち枯れの症状がでる恐れがあるので車の進入は検討すべきであります。

（審査委員 仁宮敏夫）

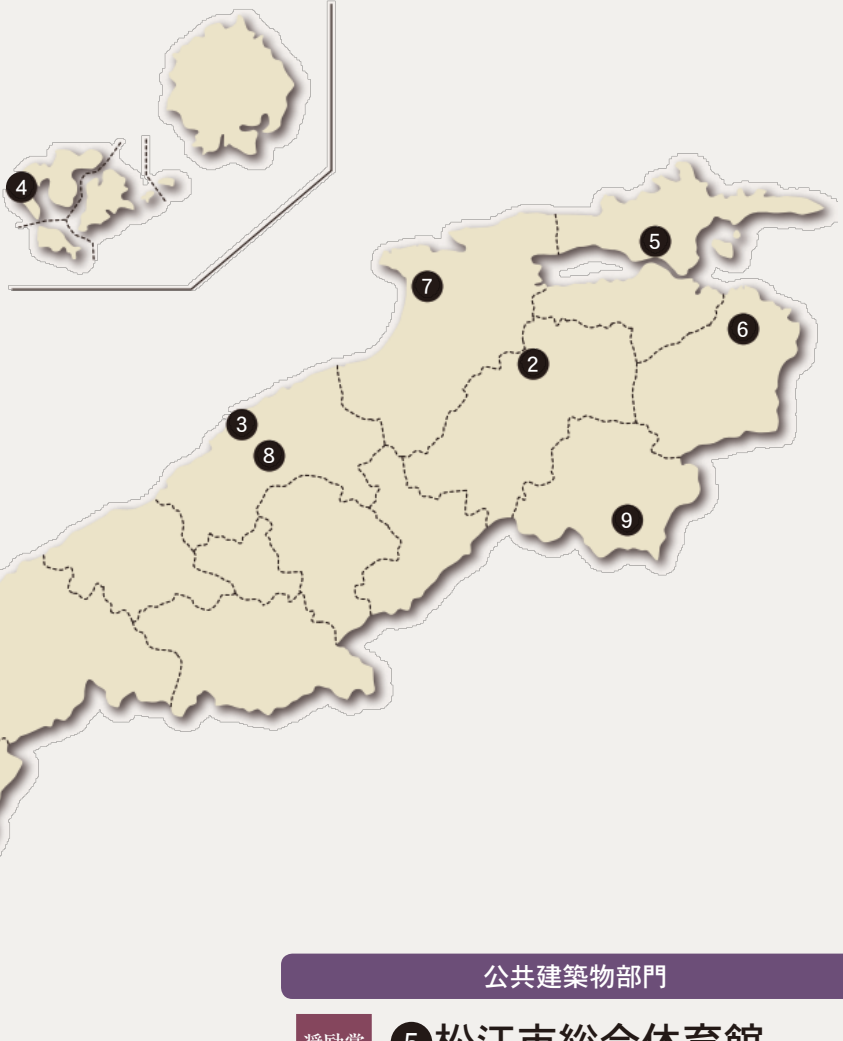


■事業主体 イチョウ倶楽部

■概要 第18回（平成22年度）しまね景観賞の大賞を受賞。茅葺屋根の本堂と大イチョウの姿は雄大で、毎年、秋の紅葉時期にはその素晴らしい景観を一目見ようと県内外から多くの観光客が訪れている。

この大賞受賞後も、引き続き、地元の方々を中心に地域ぐるみで大イチョウを守り、来客者の駐車場の管理から、ライトアップ事業や地元農産物の販売等での賑わいなど、多方面に渡っての活動が継続されている。

第25回
しまね
景観賞



大賞 ① 医食の学び舎
旧 畑迫病院 展示室
事業主体/津和野町

まち・みどり・活動部門

優秀賞 ② 善徳寺の大クスノキと
鐘つき堂
事業主体/善徳寺

奨励賞 ③ 琴ヶ浜「鳴り砂」保全活動
事業主体/琴ヶ浜の鳴り砂を守る会

土木施設部門

優秀賞 ④ 新 国賀トンネル
事業主体/島根県

公共建築物部門

奨励賞 ⑤ 松江市総合体育館
事業主体/松江市

民間建築物部門

優秀賞 ⑥ さぎの湯荘 別邸「鷺泉」
事業主体/株式会社 鷺の湯荘

奨励賞 ⑦ “神々の国への玄関宿”
竹野屋
事業主体/有限会社 竹野屋旅館

屋外広告物・その他部門

優秀賞 ⑧ 世界遺産ユネスコマーク
標示サイン
事業主体/大田市

景観づくり貢献賞

貢献賞 ⑨ 金言寺の茅葺屋根と大
イチョウ【第18回/大賞】
事業主体/イチョウ倶楽部



しまね景観賞表彰銘板

審査経過

- **募集期間** (応募要項は14～15ページのとおり)
～平成29年8月31日
- **募集結果**
応募総数 103通
応募物件 91件 (応募総数との差12件は同じ物件へ複数の者から応募あり)
- **第1次審査** (平成29年9月15日～10月2日)
応募書類、写真をもとに第2次審査の対象となる23件を選定
- **第2次審査** (平成29年10月23日～10月27日、11月7日)
選定した23物件について、現地審査及び最終審査会を行い、9件を選定

審査委員 (平成29年4月1日現在)

- 土木工学 **荒尾 慎司**
独立行政法人 国立高等専門学校機構
松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 教授
- 作家 **伊藤ユキ子**
紀行作家
- 文化 **大西 友子**
山陰ケーブルビジョン株式会社 番組ディレクター
- 行政 **佐々木孝夫**
島根県土木部長
- まちづくり **豊田 庄吾**
隠岐国学学習センター センター長
- 造園 **仁宮 敏夫**
一般社団法人 日本造園修景協会 島根県支部 幹事
- 芸術学 **八田 典子**
公立大学法人 島根県立大学 総合政策学部 教授
- 美術 **福原 幸恵**
画家
- 住居デザイン **藤居 由香**
公立大学法人 島根県立大学 短期大学部 准教授
- 歴史学 **藤岡 大拙**
公立大学法人 島根県立大学 短期大学部 名誉教授
- 建築業界 **矢野 敏明**
一般社団法人 島根県建築士事務所協会 会長

※任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 (敬称略/50音順、○印は審査委員長)

第25回しまね景観賞 第1次審査結果

(部門別受付順)

部門	名称	所在地
まち・みどり・活動	琴ヶ浜「鳴り砂」保全活動	大田市
	天空の駅「宇都井駅」	邑南町
	善徳寺の大クスノキと鐘つき堂	雲南市
	花時計	大田市
	地域の景観を活かしたまちづくり ～冊子「高津十景」の制作と活用を通して～	益田市
土木施設	奥津戸海岸遊歩道	隠岐の島町
	新 国賀トンネル	西ノ島町
	願い橋(潜水橋)	雲南市
公共建築物	衣毘須神社	益田市
	医食の学び舎 旧 畑迫病院 展示室	津和野町
	松江市総合体育館	松江市
	島根県奥出雲町立八川小学校	奥出雲町
	安来市役所 (安来庁舎)	安来市

部門	名称	所在地
民間建築物	さぎの湯荘 別邸「鷺泉」	安来市
	“神々の国への玄関宿” 竹野屋	出雲市
	出雲ケーブルビジョン株式会社	出雲市
	しゃぶしゃぶ/ろんじん	松江市
屋外広告物・その他	夜光茶席	松江市
	世界遺産ユネスコマーク 標示サイン	大田市

部門	名称	所在地
景観づくり貢献賞	金言寺の茅葺屋根と大イチョウ 【第18回/大賞】	奥出雲町
	天国に一番近い里 【第21回/大賞】	邑南町
	宍道湖夕日スポット 【第15回/大賞】	松江市
	宍道湖東岸「夕日の見える水辺回廊」 (白濁公園・県立美術館他・宍道湖夕日スポット・天神川水門) 【第3回/優秀賞・第7回/大賞・第15回/大賞・第23回/大賞】	松江市

みつけてみませんか、あなたの景観。

[第25回]しまね景観賞募集

趣旨

魅力ある島根の景観づくりに貢献しているまちなみや建造物及び活動等を表彰することにより、快適で文化の薫り高いふるさと島根の景観形成に資することを目的とします。

募集対象

島根県内において、景観に配慮して整備された施設又は行われている活動で、募集部門は右の5部門とします。既に景観賞を受賞した物件を除き、過去に応募された物件についての再度の応募も可能です。

また、今回に限り、過去に受賞した物件の中で、受賞後も引き続いて良好な景観づくりを行っているものも募集します。(第25回記念 景観づくり貢献賞)

【応募要領】

◎応募資格

自薦、他薦を問わず、どなたでも応募できます。

◎応募期間

第25回の応募締切は平成29年8月31日(木)までとします。(郵送の場合、当日の消印のあるものは有効とします。)

◎応募方法 / 応募用紙に必要事項を記入し、次の資料を添えて提出してください。

①カラー写真サービスサイズ相当(13cm×9cm程度) 4葉を別添の台紙に貼り付けて提出してください。

(景観づくり貢献賞の場合は提出不要。)

②写真はできる限り鮮明なものとし、必ず異なる方向から異なる距離をおいて、

周囲の景観を取り入れて遠くから撮影したものを提出してください。

※デジタルカメラの場合は、総画素数200万画素以上のもので、写真データはJPG形式で提出してください。

③応募物件に関するパンフレット、図面等で提出が可能なものがあれば、添付してください。

(景観づくり貢献賞の場合は提出不要。)

※応募に際して提出していただいた写真及び資料は返却できませんので、必要な場合はあらかじめ応募者において複写しておいてください。

※提出された写真について、島根県は、しまね景観賞の報告書等の広報用印刷物作成のほか、その他広報等において、無償で使用する権利を有するものとします。

※必要に応じ、写真の追加提供を求める場合があります。

◎応募先〈問い合わせ先〉

〒690-8501 松江市殿町1番地 島根県土木部都市計画課景観政策室

TEL(0852) 22-6143 FAX(0852) 22-6004 E-mail: keikan@pref.shimane.lg.jp

◎審査・表彰

しまね景観賞審査委員会を設けて審査し、次の各賞を選考します。

大賞、優秀賞、奨励賞及び景観づくり貢献賞

受賞物件の所有者(又は事業実施団体の長や地域の代表の方)、設計者及び施工者に知事から表彰状を授与します。

また、所有者(又は事業実施団体の長や地域の代表の方)には副賞を、推薦していただいた方には記念品を、併せてお贈りします。

◎発表

平成30年1月下旬までに受賞者に通知するとともに、各種広報手段を通じて発表します。

◎応募用紙取扱先

●島根県土木部都市計画課景観政策室(Tel(0852) 22-6143)

●隠岐支庁県土整備局・各県土整備事務所 ●各市役所・町村役场景観行政担当課

○なお、応募要領応募用紙等の様式は、島根県のホームページにも掲載しています。

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/nature/keikan/keikan_sho/



1 まち・みどり・活動部門

(1)積極的に景観整備されているまちなみ及びまちかど（農山漁村集落を含む）並びに緑化及び修景の事例

例示

- 良好な維持管理によって、歴史的なたたずまいを残しているまちなみ、まちかど
- 良好な維持管理によって、自然と調和した景観を保っている農山漁村の集落
- 周辺の景観と調和するように垣、塀、門、花壇等を設けたもの
- 通りにゆとりとうるおいを与えているポケットパーク
- 生垣の整備や敷地を一部公開するなどして、道路沿いにゆとりとうるおいを創出しているもの
- 街路樹等を整備し、ゆとりとうるおいを創出しているもの
- 優れた既存の樹木を修景に生かしているもの
- 採石事業、道路事業等において、周辺の景観と調和するように法面を緑化しているもの

(2)景観づくりのための行為、活動等

例示

- 住民協定、建築協定等を結んで、良好な地域景観の形成に努めているもの
- 自治会の環境整備活動などを通じて地域の景観づくりに貢献しているもの
- 魅力ある夜間景観を造りだしているライトアップ

2 土木施設部門

概ね5年以内に完成（外観の変更を含む）した土木施設等（道路、橋、河川、公園住宅団地の造成等）（完成後概ね1年を経過したものが望ましい）

3 公共建築物部門

概ね5年以内に新築、増築、改築、移転又は外観の変更をした建築物（完成後概ね1年を経過したものが望ましい）のうち、事業主体が国、地方公共団体及び次に掲げる公共的団体であるもの

公共的団体

水資源機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、都市再生機構、労働者健康福祉機構、高齢・障害・求職者雇用支援機構、日本下水道事業団、中小企業基盤整備機構、地方住宅供給公社、土地開発公社、国立病院機構、国立高等専門学校機構、国立大学法人、公立大学法人

4 民間建築物部門

概ね5年以内に新築、増築、改築、移転又は外観の変更をした左記③以外の建築物（完成後概ね1年を経過したものが望ましい）ただし、個人住宅（延べ面積の2分の1以下を他の用途に使用するものを含む）は、完成後概ね5年を経過したのもも可

5 屋外広告物・その他部門

(1)概ね5年以内に完成した屋外広告物等（看板、公共サイン、モニュメント及びストリートファニチャー等を含む）

例示

- 地域の個性を壊すことなく企業等の個性を表現した看板
- 周辺の景観に配慮したデザインの案内板

(2)その他上記の各部門に含まれないもの

過去の受賞物件が対象です

◆ 第25回記念 景観づくり貢献賞

しまね景観賞が実施されて25回を経過したことを記念して、過去の受賞物件の中で、受賞後も引き続いて魅力ある地域景観の創出のため良好な景観づくりを行っているもののうち、特に優れたものを景観づくり貢献賞として表彰します。「しまね景観賞受賞一覧」から選んで、応募用紙1の名称・所在地（市町村名）欄へ記入の上、推薦理由等を付して応募してください。（応募用紙2の写真添付は不要。）



しまね景観賞 受賞一覧

松江市

- 浅野小児科医院(第1回/民間建築物)
- 塩見縄手地区(第2回/まちなみ)
- 宍道湖ふれあいパーク(第2回/公共土木)
- くにごぎメッセ モニュメント(第2回/工作物)
- 白湯公園(第3回/土木施設/優秀賞)
- 八束町庁舎(第3回/一般建築物/優秀賞)
- ぐるっと松江・レイクライン(第3回/工作物・その他/優秀賞)
- 松江大橋川沿い柳並木通り(第3回/まち・みどり/奨励賞)
- 高橋正訓邸(第3回/個人住宅/奨励賞)
- モニュメント・ミュージアム 来待ストーン(第4回/大賞)
- 京店周辺整備事業(第4回/まち・みどり/優秀賞)
- メテオプラザ(七類港多目的ターミナルビル)(第4回/一般建築物/優秀賞)
- 玉湯川単独砂防環境整備事業(第5回/土木施設/優秀賞)
- 林間劇場しいの実シアター(第5回/一般建築物/優秀賞)
- 出雲国風土記 道しるべ事業(第5回/工作物・その他/優秀賞)
- 白湯天満宮前ロータリー広場(第5回/土木施設/奨励賞)
- 山代二子塚古墳(第6回/工作物・その他/優秀賞)
- 堀川遊覧(第6回/工作物・その他/優秀賞)
- 松江大橋南詰め(八軒屋)公園(通称:源助公園)(第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 舟つきの松とその周辺(第6回/まち・みどり/特別賞)
- 島根県立美術館・岸公園・宍道湖袖師親水型湖岸堤(第7回/大賞)
- 忌部花街道(第7回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江市立第一中学校周辺の並木及び石積み整備(第7回/まち・みどり/奨励賞)
- 橋本家住宅(第7回/個人住宅/奨励賞)
- カラコ工工房(第8回/大賞)
- 美保関青石畳通り(第8回/まち・みどり/優秀賞)
- 沖泊漁港 漁業集落道(第8回/土木施設/優秀賞)
- ウォーキング・トレイル はにわロード(第8回/土木施設/奨励賞)
- 曾田邸(第8回/個人住宅/奨励賞)
- ヘルンの道整備 文豪記念碑サイン(第8回/工作物・その他/奨励賞)
- 松江北堀美術館(第9回/民間建築物/奨励賞)
- 城山稲荷参道前の通り(第11回/まち・みどり/優秀賞)
- 松江しんじ湖温泉駅(第11回/民間建築物/奨励賞)
- 美保関の屋号由来板(第11回/工作物・その他/奨励賞)
- 青木にじが丘(第12回/まち・みどり/奨励賞)
- 田和山遺跡と共存する松江市保健医療福祉ゾーン(松江市立病院・松江市保健福祉総合センター)(第13回/大賞)
- 宍道湖景観を守るための嫁が島保全管理活動(第13回/工作物その他/活動/奨励賞)
- 花とヨシに託す宍道湖岸の景観づくり(第13回/工作物その他/活動/奨励賞)
- 寺町地区のまちなみ環境整備事業(第14回/土木施設/優秀賞)
- 松江市営住宅 荻田団地(第14回/公共建築物/優秀賞)
- 江島大橋(第14回/土木施設/奨励賞)
- Audi山陰(第14回/民間建築物/奨励賞)
- 荒木文之助商店(第14回/民間建築物/奨励賞)
- 宍道湖夕日スポット(第15回/大賞)
- 蔵々(第15回/民間建築物/優秀賞)
- 上乃木のけやき通り(第15回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江城二ノ丸のなんじゃもんじゃと松江洞院羅会(第15回/工作物その他/活動/奨励賞)
- 松江高専「学びの庭」(第15回/公共建築物/特別賞)
- 松江市役所美保関支所(第16回/公共建築物/優秀賞)

- ほし柿の里「畑地区」(第16回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江市島根町加賀の公共施設群(第17回/公共建築物/優秀賞)
- 松江水燈路(第17回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- 玉湯川の桜並木(第17回/まち・みどり/奨励賞)
- 京島の松(第18回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 本庄水辺の楽校(第19回/土木施設/奨励賞)
- 松江市中心市街地商店の引き戸「取っ手飾り」(第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 一畑電車(元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー)(第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- ごうぎんカラコ美術館(第21回/民間建築物/奨励賞)
- 松江城の見える夜景(第22回/まち・みどり/活動/奨励賞)
- 広岡川改修工事(第22回/土木施設/奨励賞)
- 松江歴史館(第22回/公共建築物/奨励賞)
- 島根県庁舎「平成の耐震改修」(第22回/公共建築物/奨励賞)
- 天神川水門(第23回/大賞)
- 島根県立図書館駐輪場(第23回/公共建築物/優秀賞)
- 玉造温泉看板(第23回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 松江城近くの道路標識(第24回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 八雲ゆう遊こいのぼり(第24回/まち・みどり/奨励賞)
- 小泉八雲記念館(第24回/公共建築物/奨励賞)
- 松江市総合体育館(第25回/公共建築物/奨励賞)

浜田市

- THE WEST HORIZON(第1回/工作物)
- 浜田市世界こども美術館(第4回/一般建築物/奨励賞)
- みずぼ楽器(第8回/民間建築物/奨励賞)
- 石正美術館(第9回/公共建築物/奨励賞)
- 熊ヶ谷棚田(第10回/工作物・その他/優秀賞)
- 浜田美都線「ハートフルロードしまね」(第10回/まち・みどり/奨励賞)
- 高野の家(第13回/個人住宅/奨励賞)
- 海老谷桜(第16回/工作物その他/活動/奨励賞)
- 室谷の棚田(第20回/まち・みどり/活動/優秀賞)
- 浜田市立中央図書館(第21回/公共建築物/優秀賞)
- 三隅公園のつつじ(第22回/まち・みどり/活動/優秀賞)
- 島根県立浜田高等学校第二体育館(第22回/公共建築物/優秀賞)
- まぼろしの浜浜鉄道「今福線」(第23回/まち・みどり/活動/奨励賞)

出雲市

- 高瀬川沿い町並み整備事業(第1回/まちなみ)
- 出雲文化伝承館(第1回/公共建築物)
- 大社町サイン整備事業(第1回/工作物)
- 島根医科大学築地松(第2回/緑化・修景)
- 斐川町築地松(第2回/緑化・修景)
- 矢尾・日下景観づくり活動(第3回/大賞)
- くすのき広場(第3回/土木施設/奨励賞)
- 荒神谷史跡公園(第3回/土木施設/奨励賞)
- 佐田すばるプラン須佐神話ゾーン整備事業(第4回/まち・みどり/優秀賞)
- 西林木の家(第4回/個人住宅/奨励賞)
- 平田市と木次町における公園整備活動(第4回/工作物・その他/特別賞)
- 馬木北町まちなみづくり活動(第5回/まち・みどり/優秀賞)
- 中島邸(第5回/個人住宅/奨励賞)
- 五右衛門川多自然型川づくり(第6回/土木施設/奨励賞)
- 大社文化プレイス(第8回/公共建築物/優秀賞)

- 町道岐久海岸線の土留擁壁及び切土法面緑化(第8回/まち・みどり/奨励賞)
- 小村邸(第9回/個人住宅/奨励賞)
- 出西窯無自性館(第9回/民間建築物/奨励賞)
- 斐川町田園空間博物館 施設案内板(第9回/工作物・その他/奨励賞)
- 原鹿の旧豪農屋敷(第10回/大賞)
- 高瀬川周辺の整備事業(第11回/大賞)
- 一畑電鉄大津町駅(第11回/民間建築物/奨励賞)
- 斐川町立図書館(第11回/公共建築物/優秀賞)
- 鷺浦の集落(第12回/まち・みどり/奨励賞)
- 宍道湖ネイチャーランド湖岸堤(第12回/土木施設/奨励賞)
- 海辺の多伎図書館(第12回/公共建築物/奨励賞)
- 木綿街道の町並み(第13回/まち・みどり/優秀賞)
- 荒神谷博物館(第13回/公共建築物/優秀賞)
- パークタウン出雲(第14回/まち・みどり/奨励賞)
- 伊藤邸(第14回/個人住宅/奨励賞)
- 島根県立古代出雲歴史博物館(第15回/大賞)
- 神戸川乙立地区河川災害関連工事(第16回/土木施設/優秀賞)
- 矢尾・日下景観づくり活動(第16回/景観づくり/貢献賞)
- お茶の里「唐川」(第17回/大賞)
- 神迎の道の会の景観づくり活動(第17回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 新しい神戸堰、神戸堰橋(第18回/土木施設/優秀賞)
- 吉栗の郷 魚道堰とその周辺景観(第19回/まち・みどり/優秀賞)
- 出雲大社 門前町の日よけのれん(第20回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 木綿街道の町並み(第20回/景観づくり/貢献賞)
- 山本家住宅と民芸館(第21回/民間建築物/優秀賞)
- 一畑電車(元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー)(第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 出雲大社門前 神門通り(第21回/土木施設/奨励賞)
- 浜山保育園(第24回/民間建築物/優秀賞)
- "神々の国への玄関宿" 竹野屋(第25回/民間建築物/奨励賞)

益田市

- 益田バルカディア・インテリジェンスセンター(第2回/公共建築物)
- 城市家(第6回/個人住宅/奨励賞)
- 高津川の水利工作物「聖牛」(第7回/工作物・その他/特別賞)
- 匹見川床止工(第9回/土木施設/奨励賞)
- 匹見川護岸工事(第10回/土木施設/奨励賞)
- 旧割元庄屋 美濃地屋敷(第13回/公共建築物/優秀賞)
- 中垣内の棚田(第13回/まち・みどり/奨励賞)
- 水仙の花咲く里づくり(第14回/大賞)
- 島根県芸術文化センター・グラントワ(第14回/大賞)
- 新しい鏝絵の息吹(第17回/活動・工作物・その他/特別賞)
- 匹見川の断崖に建つ家(第18回/民間建築物/優秀賞)
- 土木遺産「高津川に架かる高角橋」(第23回/土木施設/奨励賞)

大田市

- 大森町並み保存事業(第1回/まちなみ)
- 自動販売機等修景(第5回/工作物・その他/奨励賞)
- 大田市立図書館(第6回/一般建築物/優秀賞)
- なかむら館(第10回/民間建築物/優秀賞)
- 軍平谷東谷川火山砂防工事(第10回/土木施設/奨励賞)
- 仁摩町生涯学習センター・仁摩図書館

- (第12回/公共建築物/優秀賞)
- プラハウスワークステーション
(第12回/民間建築物/優秀賞)
- 掛戸松島の一木松再生
(第14回/工作物その他・活動/優秀賞)
- 路庵(第15回/民間建築物/奨励賞)
- 石見銀山世界遺産センター
(第18回/公共建築物/優秀賞)
- ヨズクハデ(第18回/まち・みどり/奨励賞)
- 大田市立北三瓶小中学校 校舎保全活動
(第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 大森町町並み保存事業(第20回/景観づくり貢献賞)
- 大森座(第23回/民間建築物/優秀賞)
- 世界遺産ユネスコマーク 標示サイン
(第25回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 琴ヶ浜「鳴り砂」保全活動
(第25回/まち・みどり・活動/奨励賞)

安来市

- 和銅博物館(第1回/公共建築物)
- 糺市宮住宅(第2回/公共建築物)
- 金屋子神話民俗館及び案内サイン
(第4回/一般建築物/優秀賞)
- 黒田川単独砂防整備事業
(第5回/土木施設/優秀賞)
- 並河家土蔵改修(第5回/個人住宅/奨励賞)
- 古代出雲王陵の丘景観づくり活動
(第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 後藤家(旧宮田家)(第10回/個人住宅/優秀賞)
- ハーモニータウン汐彩の親水護岸・遊歩道・植樹帯(第11回/土木施設/優秀賞)
- 出雲織・のき白鳥の里(第12回/公共建築物/優秀賞)
- 観光交流プラザ アラエッサ♪YASUGI
(第17回/公共建築物/奨励賞)
- ふるさと母里(第22回/民間建築物/優秀賞)
- 伯太チュリップ(第23回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- さぎの湯荘 別邸「鶴泉」
(第25回/民間建築物/優秀賞)

江津市

- ミルキーウェイ・ホール
(第3回/工作物・その他/奨励賞)
- 今井美術館(第4回/一般建築物/奨励賞)
- 水ふれあい公園「水の国」(第5回/大賞)
- 堀江邸(第6回/個人住宅/奨励賞)
- 総合福祉施設ミレ青山(第8回/民間建築物/奨励賞)
- 江津道路(第12回/土木施設/奨励賞)
- 旅館ぬしや(第13回/民間建築物/優秀賞)
- 波積ふれあいホール(第18回/公共建築物/奨励賞)
- ワークくわの木 江津事業所
(第20回/民間建築物/優秀賞)
- 江津本町藝街道 歴史と共に
(第21回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- シビックセンターゾーン
(第23回/まち・みどり・活動/優秀賞)

雲南市

- 三刀屋川河川環境整備事業(第1回/公共土木)
- 平田市と木次町における公園整備活動
(第4回/工作物・その他/特別賞)
- JR木次線トロッコ列車「奥出雲おろち号」
(第7回/工作物・その他/優秀賞)
- アトリEARTH(第7回/個人住宅/奨励賞)
- 出雲湯村温泉元湯公衆浴場
(第10回/民間建築物/奨励賞)
- 多根の茅葺き屋根の民家(第11回/個人住宅/奨励賞)
- 斐伊川 木次水辺の楽校(第13回/土木施設/奨励賞)
- 鉄の歴史村の町並み(第14回/まち・みどり/優秀賞)

- 山王寺の棚田(第15回/まち・みどり/優秀賞)
- 木次大橋と周辺河川環境
(第15回/まち・みどり/奨励賞)
- 菅谷たたらとカツラの木(第16回/大賞)
- 堀江家住宅(第16回/民間建築物/奨励賞)
- 小原橋(第17回/土木施設/奨励賞)
- さくらおろち湖～尾原ダム～
(第20回/土木施設/優秀賞)
- 人間交流センター(第20回/公共建築物/優秀賞)
- 森の中の家(第20回/民間建築物/奨励賞)
- 斐伊川堤防桜並木(第22回/大賞)
- 斐伊川吉井堰魚道(第22回/土木施設/優秀賞)
- 雲南地蔵街道(第22回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 善徳寺の大クスノキと鐘つき堂
(第25回/まち・みどり・活動/優秀賞)

奥出雲町

- 一般国道314号 奥出雲おろちループ
(第2回/公共土木)
- 中国デザイン専門学校横田町セミナーハウス
(第3回/一般建築物/奨励賞)
- 重国住宅団地(第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 日刀保たたらと鳥上木炭鋸工場
(第16回/民間建築物/優秀賞)
- 船通山に咲くカタクリの花と「横田山の会」
(第16回/工作物その他・活動/優秀賞)
- 金言寺の茅葺屋根と大イチョウ(第18回/大賞)
- 奥出雲 鉄の彫刻美術館(第18回/公共建築物/奨励賞)
- 雲南警察署阿井駐在所(第19回/公共建築物/優秀賞)
- 斐伊川源流部の自然を活かした水辺空間
(第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- さくらおろち湖～尾原ダム～(第20回/土木施設/優秀賞)
- 奥出雲町立亀嵩小学校(第20回/公共建築物/奨励賞)
- 鬼の舌震いの「恋吊橋」(第21回/土木施設/奨励賞)
- 金言寺の茅葺屋根と大イチョウ
(第25回/景観づくり貢献賞)

飯南町

- 東三瓶フラワーバレー事業(第1回/緑化・修景)
- ダム建設に伴い、移築された住宅(第6回/大賞)
- 小田川単独砂防環境整備事業
(第7回/土木施設/優秀賞)
- 中山間地域研究センター(第11回/公共建築物/奨励賞)
- 志津見大橋(第13回/土木施設/優秀賞)
- 銀山街道の古民家「倉屋」(第16回/まち・みどり/奨励賞)
- 島根県立飯南高校寄宿舎(第23回/公共建築物/優秀賞)

川本町

- 悠邑ふるさと会館十かわもと音戯館
(第6回/一般建築物/優秀賞)

美郷町

- 大浦橋(第1回/公共土木)
- 潮谷川砂防工事(第11回/土木施設/奨励賞)
- 信喜橋(第12回/土木施設/奨励賞)
- 主要地方道川本波多線智大橋
(第15回/土木施設/優秀賞)
- 「伝統芸能と光の祭典」都賀・長藤地域の取組み
(第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- ふるさとのおち伝承館と前川桜
(第18回/まち・みどり/奨励賞)

邑南町

- 羽須美村立羽須美中学校
(第4回/一般建築物/奨励賞)

- はすみ文化プラザ(第5回/一般建築物/奨励賞)
- 石見やかみ地区県営ふるさと水と土ふれあい事業(第7回/土木施設/奨励賞)
- 原山 雲海ロード(第9回/まち・みどり/奨励賞)
- 矢上 鹿子原新堤(第9回/土木施設/奨励賞)
- 羽須美の棚田(上田・平佐)
(第17回/まち・みどり/奨励賞)
- 矢上交流センター(第19回/公共建築物/優秀賞)
- 茅葺きのいえ(第19回/民間建築物/奨励賞)
- 天国に一番近い里(第21回/大賞)
- 砂田川ふるさと砂防事業(第24回/土木施設/奨励賞)

津和野町

- 堀家修景事業(第1回/緑化・修景)
- 津和野川こいの散歩道(第3回/土木施設/優秀賞)
- 森鷗外記念館(第3回/一般建築物/優秀賞)
- 道の駅「シルクウェイにはら・リバーサイド結のよりみち」(第7回/一般建築物/奨励賞)
- 津和野郵便局(第7回/一般建築物/奨励賞)
- 麓耕つつじの里(第8回/まち・みどり/優秀賞)
- 津和野 殿町通り(第9回/土木施設/優秀賞)
- 安野光雅美術館(第9回/公共建築物/優秀賞)
- 津和野の魅力ある夜の景観づくり活動
(第15回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 畑迫あじさいロード
(第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- 津和野川河川災害復旧助成事業 名賀川工区
(第24回/土木施設/優秀賞)
- 医食の学び舎 旧 畑迫病院 展示室(第25回/大賞)

吉賀町

- 大井谷の棚田(第9回/大賞)
- 大井谷の棚田(第16回/景観づくり貢献賞)
- 旧道面家住宅(第23回/民間建築物/奨励賞)

海士町

- 承久海道キンチャモニャセンター
(第10回/公共建築物/奨励賞)
- レインボービーチ(第21回/土木施設/優秀賞)
- 旧海士町立崎小学校(第21回/公共建築物/優秀賞)
- 村上家資料館(第23回/公共建築物/奨励賞)
- 海士町立福井小学校校舎
(第24回/公共建築物/優秀賞)

西ノ島町

- 隠岐海遊園(第1回/民間建築物)
- 西ノ島大橋(第13回/土木施設/奨励賞)
- 鬼舞～放牧とヒメヒマワリと牧畑跡地保全～
(第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 西ノ島町「シャラ船」
(第21回/屋外広告物・その他/奨励賞)
- 新 国賀トンネル(第25回/土木施設/優秀賞)

知夫村

- 赤ハゲ山の野大根(第10回/まち・みどり/奨励賞)
- 知夫里島の橋「汐見橋」(第16回/土木施設/奨励賞)

隠岐の島町

- 村上家隠岐しゃくなげ園(第3回/まち・みどり/特別賞)
- 藤野邸(第14回/個人住宅/奨励賞)
- 佐々木家住宅(第17回/公共建築物/優秀賞)
- 都万地区～屋那の松原と舟小屋～
(第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)

第25回

しまね
景観賞

平成30年2月

企画・編集／島根県土木部都市計画課